

別紙2-B-別添(木造)

単位を確認して下さい。

20,000千円以上となる場合は、20,000千円と記載して下さい。

完了出来高見込算出書

(単位：千円)

補助対象事業費の総額 (A)	工事の進捗状況	出来高の割合 (B)	過年度に実績報告済みの出来高の割合 (C)	今年度の交付申請に係る補助対象事業費 (A × (B - C))
( ) 6,000	( ) D	( %) 100%	%	( ) 6,000

小数点以下は切り捨ててして下さい。

(注)

1. 変更申請の場合には、変更前の記載内容を上段 ( ) 書で記載すること。
2. 補助対象事業費の総額には、着工から竣工までにかかる補助対象事業費の総額を記載すること。
3. 工事の進捗状況には、下表の左欄に掲げる「工事の進捗状況」のうちいずれか該当するもの (A ~ D) を記載すること。
4. 出来高の割合には、工事の進捗状況に応じて、下表の右欄に掲げる「出来高の割合」を記載すること。ただし、過年度に実績報告済みの出来高の割合がある場合にあっては、当該出来高の割合を除くこと。

(表)

実績報告書を提出する時点における工事の進捗状況	出来高の割合
A…上棟（躯体工事完了時）（～30日頃）	20%
B…屋根葺き工事終了段階（～55日頃）	40%
C…木工事完了段階（～90日頃）	70%
D…竣工段階（～130日頃）	100%

平成22年度（完了実績報告書）分の出来高を記載して下さい。

第2回、第3回に交付申請を行い、1月10日までに工事完了に至らない見込みの場合は進捗状況に合わせて出来高の割合（下表の表）の数字を記入し、今年度の交付申請に係わる補助対象事業費を計算して下さい。